

授業科目 義肢実習 III (大腿義足実習)

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	義肢	
東江 由起夫、月城 慶一、前田 雄、 大沼 雅之、加藤 博務		開講時期	前期	必修選択	必修	
		単位数	4	時間数	120	
【カリキュラムポリシーとの関連性】						
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現		
◎	◎	◎	◎	◎		
【概要・一般目標：G10】						
安全で適合した大腿義足を製作するために、カルテの記入方法、切断端の観察方法、切断端の評価方法、採寸採型技術、義足の組み立て技術、義足部品の種類や機能、ソケットの適合技術、アライメントの設定方法等の基礎的な知識や技術について、実際の大腿義足の製作を通して体得する。						
【学習目標・行動目標：SBO】						
1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を理解している。						
2. 大腿切断者とコミュニケーションを図り、必要な情報を聞き取ることができる。						
3. 製作に必要な情報を、断端の評価、採寸等を実践し、カルテに記入することができる。						
4. 採型及び陽性モデルの修正を行なうことができる。						
5. 大腿義足の部品を適切に扱い、組み立て、調整することができる。						
6. 大腿義足を適切に装着し、ソケットの評価と適合、アライメントの評価と調整を実践することができる。						
回数	授業計画・学習の主題				SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（全体の概要と評価方法）				1	説明
2	健常者歩行と大腿義足歩行の分析				6	実習
3	四辺形ソケットの製作（採寸・枠型の設計・枠型適合）DEMO モデル：健常者1名				2, 3	実習
4	四辺形ソケットの製作（採寸・枠型の設計・枠型適合）演習 モデル：学生				2, 3	実習
5	四辺形ソケットの製作（採型）DEMO・演習 モデル：学生				2, 3	実習
6	坐骨収納型ソケット製作（採寸・採型：断端評価・カルテ記入）DEMO モデル：大腿切断者1名				2, 3	実習
7	坐骨収納型ソケット製作（採寸・採型：断端評価・カルテ記入）DEMO・演習 モデル：学生				2, 3	実習
8	坐骨収納型ソケット製作（採寸・採型：断端評価・カルテ記入）DEMO・実践 モデル：大腿切断者12名				2, 3	実習
9	陽性モデル修正（削り修正）DEMO・実践				4	実習
10	陽性モデル修正（盛り修正）DEMO・実践				4	実習
11	チェックソケットの成形・トリミング DEMO・実践				5	実習
12	チェックソケットの埋め込み・組み立て DEMO・実践				5	実習
13	組み立て（ベンチアライメント）DEMO・実践				5	実習
14	仮合わせ（ソケットの評価方法と適合、アライメントの評価方法と調整）DEMO モデル：大腿切断者1名				2, 3, 5, 6	実習
15	仮合わせ（ソケットの評価方法と適合、アライメントの評価方法と調整）実践 モデル：大腿切断者12名				2, 3, 5, 6	実習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>		
教科書 (必ず購入する書籍)	義肢学 第2版	日本義肢装具学会／監修、澤村誠志／編	医歯薬出版株式会社	2010・8,600円＋税		
	義肢製作マニュアル	日本義肢装具士協会／監修、田澤英二／著	医歯薬出版株式会社	2010・7,600円＋税		
参考書	切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2009・7,000円＋税		
その他の資料						
【評価方法】		【履修上の留意点】				
実習レポート（カルテ評価）80%、態度20%。		原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回につき-5点を、最終評価から減点する。				